

平成 29 年度 第 1 回第 2 次安曇野市文化振興計画策定委員会 会議概要

- 1 会議名.....平成 29 年度 第 1 回第 2 次安曇野市文化振興計画策定委員会.....
- 2 日 時.....平成 29 年 4 月 26 日 午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分まで.....
- 3 会 場.....安曇野市役所本庁舎 3 階 会議室 306.....
- 4 出席者.....笹本委員、金井委員、古畑委員、三好委員、片桐委員、古根委員、丸山委員、
鈴木委員、山田委員、山田教育部長、那須野文化課長.....
- 5 担当課出席者.....三澤文化振興係長、財津博物館係長、山下文化財保護係長、丸山文化振
興係主事、堀文化振興係員、大月安曇野文化財団事務局長.....
- 6 公開・非公開の別.....公開.....
- 7 傍聴人.....1 人.....記者.....1 人.....
- 8 会議概要作成年月日.....平成 29 年 5 月 9 日.....

協 議 事 項 等

○会議の概要

- 1 開 会 (那須野文化課長)
- 2 あいさつ (山田教育部長)
- 3 委員の委嘱
- 4 自己紹介
- 5 役員選出
- 6 協 議
(1) 第 2 次安曇野市文化振興計画策定の概要について
(2) 文化施設・文化活動の現状と課題について
(3) その他について
- 7 閉 会

○役員選出

第 2 次安曇野市文化振興計画策定委員会設置要綱第 5 条に基づき、委員による互選により、会長に笹本正治委員、副会長に古畑委子委員が選任される。

○協議概要

(1) 第 2 次安曇野市文化振興計画策定の概要について

- 資料内容説明 (事務局)
- 委員からの意見

委員長 ・ 第 2 次安曇野市文化振興計画策定は、現行の安曇野市文化振興計画の構成に沿って進めていきたい。

委 員 ・ 市民アンケートでは、文化的景観を生かしたまちづくりについて半数以上が満足・やや満足という評価が出ているが、市民と市外・県外から来た方では感じ方にずれがあるのではないか。

委員長 ・ 例えば電線を地中化するのにもお金がかかり、市民の負担が増える。
・ 屋敷林を例に挙げても維持には費用が掛かる。個人で維持ができずに屋敷

林がなくなっていく可能性もある。

- 事務局
- ・ 安曇野市の財政状況もあり、すべてに対応できるわけではない。
 - ・ アンケートについてはイメージと現実には差のある部分があると思う。
 - ・ 屋敷林一つとっても厳しい現実があり、現状と課題の中で検討させてもらう。
- 委員長
- ・ この地域がもっと良くなるには何をすればいいのか、ご意見をお願いします。
- 委員
- ・ 音楽ホールを建ててはどうか。音楽ホールは松本にあるが、自分たちの街にも音楽ホールがあれば、あちこちから人が集まる。
 - ・ 国際音楽祭を開催すれば、国際交流も図れる。
 - ・ 募金などによって財政を確保することも視野に入れてはどうか。
- 委員長
- ・ 県の文化ホールも稼働率が悪く維持費が多くかかっている。
 - ・ 必要性についてはその稼働率も視野に入れた議論が必要。
 - ・ 10年の中で、ハード以上にソフト面を充実させるべき。
 - ・ 議論は第1次文化振興計画に沿って行いたい。市民アンケートの結果を踏まえ、その中で我々の意見を前提にして事務局が素案を作り、その素案に対して我々は議論を重ねる。今後はそのように進めていきたい。
- 委員
- ・ 第1次計画の中に広域連携による取り組みの推進も望まれるとあるが、次の展開としては、連携することによって安曇野市はこうなるべきだということが計画に盛り込めるのではないか。
 - ・ アンケートの中で、管理運営の民間委託についてきく一方で、現状と課題の中では専門的知識を持った正規職員の配置と育成の必要について記載している。今回は人の配置のことについて議論する必要もあるかと思う。
- 委員長
- ・ 広域連携のみについては、県内全体での連携と、松本平の中での連携がある。どちらかを前提に、安曇野市の特徴が何か議論するといいのではないか。
 - ・ 学芸員については、公益法人になげるのか、専門知識を持った人材を確保・育成していくのか、どちらにするのか方向性をしっかりと定めて欲しい。
 - ・ アンケートにより現状を評価しながら次に進めていくやりかたは良い。市民の意見を取り入れれば、市全体の文化レベルももっと上がると思う。
- 事務局
- ・ 会議終了後も、こんな課題があるということがあれば、事務局へご意見を寄せていただきたい。
 - ・ 今後はその課題にどのように取り組むかという議論に入っていて、計画のほうに盛り込んでいきたい。
 - ・ 博物館構想では博物館は新規設置をめざすと書かれており、15年～20年先を見て、施設を整備するといった方針を立てたばかり。今回の計画では、長期的には建設を目指す、その間に何をやるかも盛り込まれている。博物館を市民に発信していこうと考えている。

- ・ ホールを整理すべきという指摘があったが、豊科のホールを整備したばかりなので、中・短期的にはこれを活用していきたい。活性化をどう図っていくかということが中・短期的な内容になってくるのではないかと。

委員長 ・ 住民でなければ言えないこと、自分たちの活動のことでなければ言えないことなど、たくさんあると思う。意見として発言していただき、議論していただきたい。また、事務局へも意見があればどんどん言っていただきたい。報告・協議事項は以上となる。本日はご協力ありがとうございました。

(2) その他

●次回会議予定について

事務局・・・ 次回の会議は5月24日を予定。

以上

※会議概要は、原則として公開します。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。